

# GXの 最新状況

2026年 2月26日(木)

15:00~17:30

交流会 18:00~19:00

GXを取り巻く最新の動向や制度の方向性、ならびに企業実務において求められる対応について、当該分野において第一線でご活躍されている有識者の皆様をお迎えし、ご講演いただきます。

また、講演後には法人会員の皆様による交流会も開催いたします。

ぜひこの機会にご参加いただき、情報交換・意見交換の場としてご活用ください。

## 場所

### 法人会員限定会場

名古屋市中村区平池町4-60-12 グローバルゲート  
(あいおいニッセイ同和損保 18階会議室)

### 交流会会場

ストリングスホテル名古屋  
名古屋市中村区平池町4-60-7

## ● オンライン参加も開催

## 定員

【会場】60名 【オンライン】300名

※セミナーの定員数となります。上記定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

## 参加方法

- ZOOM ウェビナーにて開催します。裏面の申込フォームよりお申込みください。
- 当日の参加URLは申込み時にご入力いただいたメールアドレス宛に送付いたします。
- 事前にZOOM ウェビナーに接続可能な端末(パソコン・タブレット・スマートフォン等)をご用意ください。  
※パソコンでのご参加を推奨いたします。録音・撮影は固くお断りいたします。

参加  
無料



### サーキュラーエコノミー最新動向

講演 公益財団法人 廃棄物・3R研究財団 理事長  
梶原 成元 様

### GHGプロトコルスコープ2 改定案の方向性

講演 公益財団法人 自然エネルギー財団 シニアマネージャー  
高瀬 香絵 様

### CDP回答をアクションに生かす ~2026年サイクルの方向性~

講演 一般社団法人 CDP Worldwide-Japan ジャパンマーケットディレクター  
松川 恵美 様

### COP30(国連気候変動枠組条約 第30回締約国会議)参加報告

講演 一般社団法人炭素会計アドバイザー協会 代表理事  
鈴木 修一郎 様

### 関係省庁様より

環境省 中部地方環境事務所 地域脱炭素創生室長  
新原 修一郎 様

経済産業省 中部経済産業局 資源エネルギー環境部  
資源エネルギー環境課 カーボンニュートラル推進室 室長  
長谷川 大晃 様

財務省 東海財務局 理財部 金融調整官  
鈴木 啓一 様

※プログラム内容は予告なく変更になる場合がございます。



主催 一般社団法人 炭素会計アドバイザー協会



## 申込み方法

### STEP.1



下記URLまたは上記の二次元バーコードから申込フォームへアクセスしてください。

<https://forms.office.com/r/Q39bDTHSav>

申込期日：2026年2月19日(木) 17:00

※定員になり次第、受付終了とさせていただきます。  
※参加枠には限りがございますので、お早めにお申込みをお願いいたします。

### STEP.2

必要事項を入力後【送信】で申込完了です。

### STEP.3

#### 会場参加者の場合

2月20日(金)までに、当日のご案内を、申込フォームにご記載いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。セミナー当日は、開催時間の30分前より受付を開始いたします。

#### オンライン参加者の場合

セミナー開催日の2日前までに、参加用URLを、申込フォームにご記載いただいたメールアドレス宛にお送りいたします。セミナー当日は、開催時間の15分前より接続可能です。



## 講師紹介



公益財団法人 廃棄物・3R研究財団  
理事長

梶原 成元 様

東京大学工学部都市工学科卒業後、環境庁(現・環境省)に入庁。環境アセスメント、低公害車普及、廃棄物対策行政などに携わる。1997年の京都会議(COP3)以降は、約20年にわたり地球温暖化をはじめとする地球環境問題に従事。廃棄物・リサイクル対策部長、地球環境局長、地球環境審議官を歴任し、2017年に退官。2018年より豊田通商株式会社上級理事を務めるとともに、公益財団法人廃棄物・3R研究財団理事長に就任。脱炭素社会とサーキュラーエコノミー実現に向け、産官学連携による実践的な取り組みを牽引している。



公益財団法人 自然エネルギー財団  
シニアマネージャー

高瀬 香絵 様

2023年より現職。慶應義塾大学総合政策学部(学士)、政策・メディア研究科(修士)修了後、日本エネルギー経済研究所にてエネルギー統計、長期エネルギー需給見通し、石油精製モデル、都道府県エネルギー需給モデル、世界エネルギーモデル等を担当。ノードハウス著「地球温暖化の経済学」等を訳し、DICEモデルを用いた分析を実施。地球環境産業技術研究機構(RITE)を経て、韓国龍仁(ヨンイン)大学に留学。引退後、東京大学新領域創成科学研究科にて応用一般均衡モデルを用いた研究にて博士(環境学)を取得、科学技術振興機構低炭素社会戦略センターにて、シナリオ分析や「電気代そのまま払い」社会実装等を実施。2015年に国際NGO CDPジャパンに参画し、企業・金融機関の目標設定(SBT)、再エネ調達(RE100)、TCFD情報開示、低炭素移行計画等のエンゲージメントを実施。



一般社団法人 CDP Worldwide-Japan  
ジャパンマーケットディレクター

松川 恵美 様

2020年CDP入職、サプライチェーン担当シニア・マネージャー、セールスリード、サプライチェーン&レポーターサービスのリージョナルヘッドジャパンを経て、2025年よりジャパンマーケットディレクターを就任。2022年11月~2023年3月 環境省「脱炭素アドバイザー資格制度の認定にかかるガイドライン検討会」委員。2023年11月~2024年3月 経済産業省「産業競争力強化および排出削減の実現に向けた需要創出に資するGX製品市場に関する研究会」委員。



一般社団法人炭素会計アドバイザー協会  
代表理事

鈴木 修一郎 様

埼玉県出身。早稲田大学卒業後、事業会社を経て2004年に環境コンサルティング会社 リサイクルワン(現レノバ)に入社。不動産分野を中心に環境デューデリジェンス業務に従事。2006年に独立し株式会社ウェストボックスを設立。炭素会計・環境負荷把握を強みとし、東京証券取引所プライム市場上場企業約250社と取引。CDPの気候変動コンサルティングおよびSBT支援パートナーとして、国内で唯一の認定を保持。2022年に一般社団法人炭素会計アドバイザー協会を設立し代表理事を務め、国内初の民間資格「炭素会計アドバイザー資格制度」を創設。欧米の先行ルールを踏まえた炭素会計の正確な算定・分析と情報開示を担える人材の育成と輩出を目指している。

司会

NPO法人 Green Journey代表理事 / ラジオ DJ / MC  
空木 マイカ



ご紹介いただいた事項は本セミナーの運営を目的として使用し、他の目的で使用することはありません。また、いただいた個人情報はご本人の同意なく第三者に提供をいたしません。

本セミナーの開催に伴う排出量を算定し、自主的カーボンオフセットに取り組めます!

+CO<sub>2</sub>



-CO<sub>2</sub>